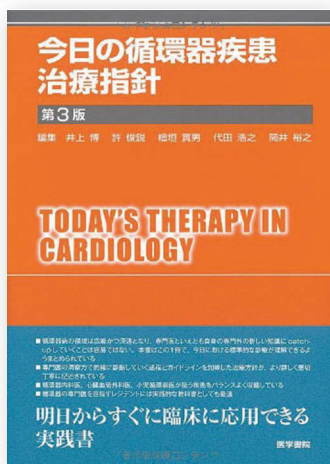


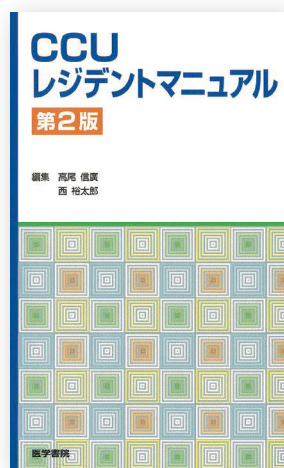


今日の循環器疾患治療指針

第3版

井上 博、許 俊鋭、檜垣 実男、代田 浩之、筒井 裕之＝編
本体 13,000 円＋税／A5 判・968 頁／医学書院／2013

全科版『今日の治療指針』に準じた、循環器の特化版。循環器に関するより詳しい解説（病態、診断、治療、患者指導など）を意図した、現時点での標準的な診療を具体的に解説する実践書。各疾患の診断・治療の変遷、診断の進め方を概観したあと、各論に至る構成。また、個々の疾患については概念・診断のポイント・治療方針・治療法を記載。この1冊さえあれば、臨床上の疑問点について必ず何らかの情報にたどりつけるリファレンスブック。

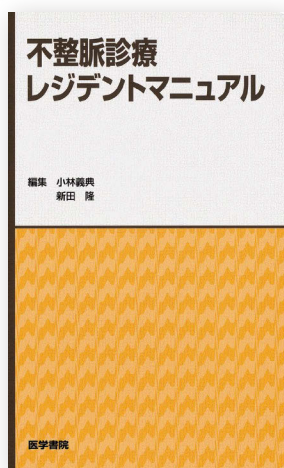


CCU レジデントマニュアル

第2版

高尾 信廣、西 裕太郎＝編
本体 5,600 円＋税／B6 変判・576 頁／医学書院／2016

CCU および循環器科で働く研修医、専門医をめざす循環器医のための実践マニュアル。膨大な臨床試験を背景とするガイドラインは、現時点における専門家の総意であり、本書ではさらに、聖路加国際病院心血管センターの循環器内科、心臓血管外科、成人先天性疾患分野のスタッフが、医学的・時間的・人的・社会的など多くの制約の下で創意工夫して行う診療の実際をまとめた。日々の臨床に役立つサイドメモ 40 題も収載。

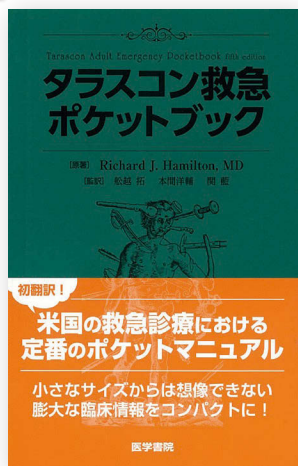


不整脈診療レジデントマニュアル

小林 義典、新田 隆＝編

本体 4,500 円＋税／B6 変判・432 頁／医学書院／2012

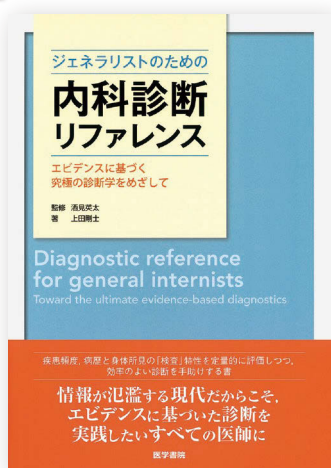
本書を見れば、不整脈の病態・診断・治療の流れなど、不整脈診療の全体像がつかめ救急対応ができる。また薬剤の適応・具体的な使い方などの知識が得られ、非薬物療法の適応・概要はもちろん、その前後の患者管理などにも役立つ。臨床現場で必要な情報を迅速に提供できるように、図表やフローチャートを多数掲載。若き循環器医、そしてコメディカルスタッフにとっても、持っているとい何かと安心な1冊。



タラスコン救急ポケットブック

Richard J. Hamilton＝原著
船越 拓、本間洋輔、関 藍＝監訳
本体 2,600 円＋税／A6 変判・308 頁／医学書院／2018

「タラスコン」は小さなサイズからは想像できない膨大な臨床情報をわかりやすく簡潔に記載し、海外で高い人気を誇るポケットマニュアルのシリーズ。本書は救急で遭遇する多くの疾病のクリニカルプレディクションルール（CPR）やガイドラインを網羅し、要所にリファレンスを掲載。第4章「循環器」では不整脈、心房細動から失神まで、ERのミニマムリクワイアメントをコンパクトに提示する。救急を専門としない医師・研修医にも必携！



ジェネラリストのための内科診断リファレンス

エビデンスに基づく究極の診断学をめざして

酒見英太＝監修
上田剛士＝著
本体 8,000 円＋税／B5 判・736 頁／医学書院／2014

疫学→病歴→身体所見→検査という「診断学」の一連の流れを網羅し、エビデンスに基づいた診断とは何かを追求する。殊に病歴・身体所見を深く掘り下げ、リファレンスをあげて「多い／少ない」「大きい／小さい」という抽象的な説明でなく、極力具体的な数字を示して解説。診断に悩む症例に遭遇した際に役立つ、ジェネラリストにこそ求められる診断学を網羅。「D：循環器」では18の疾患を扱う。



《ジェネラリスト BOOKS》 身体診察 免許皆伝

目的別フィジカルの取り方 伝授します

平島 修、志水太郎、和足孝之＝編
本体 4,200 円＋税／A5 判・248 頁／医学書院／2017

全国でベッドサイド教育を展開する編者らによる身体診察の決定版！ 外来・病棟・在宅で、ある疾患を疑ったら次に何をすべきなのか。臨床ですぐに使える次の一手を、こだわりの写真とともに伝授。常に便利な検査機器が身近にあるとは限らない。視て、聴いて、触って、嗅いで、rule in / rule out できる徒手空拳の技（アート）を身につけよう。第2章「目的別フィジカル」では、心不全や肺塞栓、感染性心内膜炎を疑った時の身体診察を伝授する。



歴史でみる不整脈

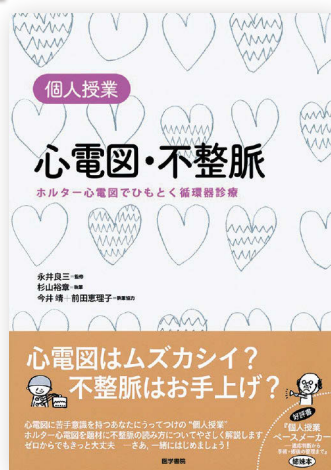
Berndt Lüderitz＝原著

山科 章＝監訳

中尾葉子＝訳

本体 6,500 円＋税／A5 判・264 頁／医学書院／2015

いつの時代にも、心臓の病と立ち向かい、身を捧げる医師がいた——。自身の静脈から心臓に尿道カテーテルを刺し、新治療を探った男。百余年前、ひとりドイツに渡った日本人医師の歴史的大発見。小型かつ、航空機・ミサイル以上の精度と品質が求められる機器開発——。そのすべての原動力は、患者と医療に対する使命と情熱。古代から現代までの不整脈診療の歩みを貴重な図譜とともに紐解く。さあ、あなたも循環器をめぐる歴史の旅へ！



個人授業 心電図・不整脈

ホルター心電図でひもとく循環器診療

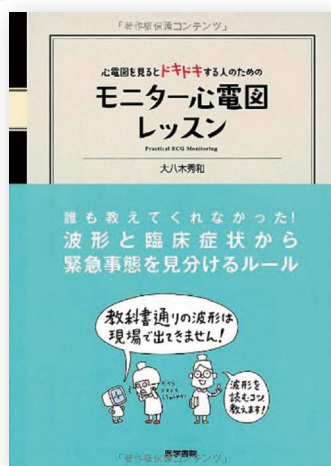
永井良三＝監修

杉山裕章＝執筆

今井 靖、前田恵理子＝執筆協力

本体 4,000 円＋税／B5 判・344 頁／医学書院／2011

「12 誘導心電図でも不安なのに、複雑な不整脈はもうお手上げ！」とっているあなたのために。ホルター心電図は手軽にオーダーでき、かつ有用な情報が得られるスグレモノ。さらに、情報解釈が 12 誘導心電図や病棟モニター心電図にも応用できるので、不整脈学習の入門書としても最適。ホルター心電図を題材に、不整脈・虚血性心疾患などの心電図を学ぼう。



心電図を見るとドキドキする人のための

モニター心電図レッスン

大八木秀和＝著

本体 1,800 円＋税／B5 判・112 頁／医学書院／2012

この波形は緊急事態？ 臨床で必要なのは、一瞬の判断。しかも臨床現場で出合う波形は、教科書に出てくる波形と同じとは限らない。だから“ドキドキ”するのです。でも大丈夫。緊急事態を判断する 3 つのルールを身につければ、どんな波形でも落ち着いて判断ができる。必要なのは、波形の読み方を身につけること。疾患ごとに波形を覚える必要はありません。明日から“ドキドキ”しないために、モニター心電図レッスンを始めよう！



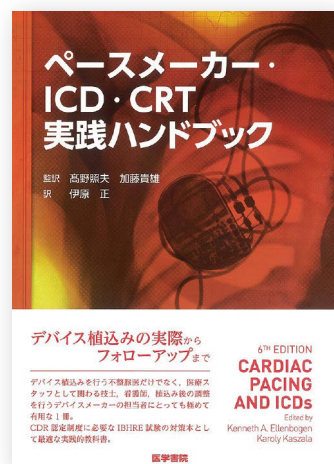
術者 MITSUDO の押さない PCI

光藤和明＝著

倉敷中央病院循環器内科＝執筆協力

本体 8,000 円＋税／B5 判・264 頁／医学書院／2016

日本が世界に誇るインターベンショナリストの光藤和明医師が、生前に書き溜めていた原稿をもとに、倉敷中央病院循環器内科の協力により書籍化。数万例を超える治療経験と膨大な研究データを解析した上に成り立つ、“押さない”PCI テクニックの神髄に触れることができる。生涯一術者として日々カテ室に入り続け、患者の治療に当たった医師の仕事から、その根底に流れる哲学を汲み取りたい。



ペースメーカー・ICD・CRT 実践ハンドブック

Kenneth A. Ellenbogen, Karoly Kaszala＝編

高野照夫、加藤貴雄＝監訳

伊原 正＝訳

本体 13,000 円＋税／B5 判・544 頁／医学書院／2018

ペースメーカーや ICD、CRT など「植込み型心臓電気デバイス」を扱う循環器内科医・心臓血管外科医だけでなく、スタッフとして関わる技士・看護師、調整を行うデバイスメーカーの担当者にとってきわめて有用な 1 冊。原書「Cardiac Pacing and ICDs」は、世界的に高名な Dr. Ellenbogen により版を重ねている名著。CDR 認定制度に必要な IBHRE 試験の対策本として最適な実践的教科書。



ブルガダ三兄弟の心電図リーディングメソッド 82

野上昭彦、小林義典、鵜野起久也、蜂谷 仁＝訳

本体 4,500 円＋税／B5 横判・232 頁／医学書院／2012

ブルガダ症候群を発見した医師として名高い P. Brugada を中心に、その三兄弟が非常に大切にしている 82 の心電図を紹介。厳選された心電図自体も大変貴重だが、ユニークでわかりやすいイラストとポイントを絞った解説文から、三兄弟が進める“謎解き（心電図診断）”が明らかになる。心電図を学び始めたレジデントはもちろん、ベテラン医師にも役立つ tips & tricks が満載の興味深い 1 冊。